

東海地方の春一番に関するお知らせ

「名古屋地方気象台では、本日（5日）春一番が吹きました。」と発表しました。

沿海州には低気圧があって、前線が日本海を南下しています。このため東海地方では沿岸部を中心に南よりの風が強まり、気温も平年の最高気温を上回っています。

このため、本日（3月5日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（令和3年）の東海地方の春一番は2月20日でした。

本日14時までの各地の最大風速と最高気温は次のとおりです。

		最大風速	最高気温
名古屋	南南西	4.3メートル（14時00分）	17.6℃（13時53分）
岐阜	南東	3.4メートル（12時34分）	14.8℃（12時30分）
津	西	9.0メートル（13時45分）	18.8℃（13時43分）
静岡	南西	6.9メートル（10時52分）	19.2℃（13時59分）

津では、13時49分に平均風速で「西南西 8.6メートル」を観測しました。

※「春一番」は立春から春分間に吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8m/s以上の南よりの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。

問合せ先：津地方気象台 担当 防災グループ
電話 059-228-6818（平日のみ）